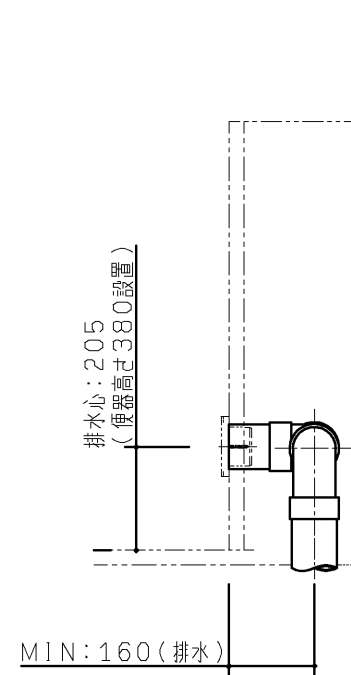


水道水仕様



注：給水には最低必要水圧（流動時）0.07MPaを確保してください。（最高水圧（静止時）0.75MPa）
注：壁掛大便器取付スタンドの外形図を参考に、スタンドを選ける位置に配管を立ち上げてください。

排水心：205
(便器高さ380設置)

型紙指示外形

器具心

120 120

$\phi 80 \pm 2$

$\phi 60 \pm 5$

19

122

103

$\phi 130 \pm 5$

$\phi 30 \pm 1$

壁仕上げ面

器具心

壁仕上げ面

ライニング仕上げ面

壁掛大便器取付スタンド

スタンド高：405

床仕上げ面

器具取付ボルト

308

45

柱端：100

柱幅：340

235 235

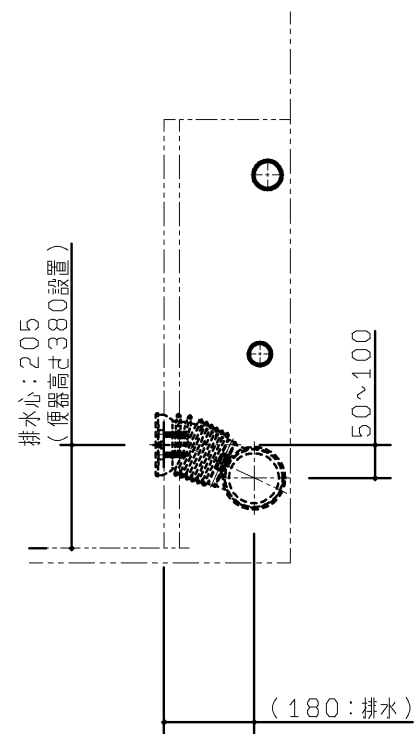
スタンド幅：470

注5 床開口禁止範囲：550

(参考) スタンド外形図

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛6L大便器セット事前施工情報
製図 加瀬	検図 堤 坂 口	日付 15. 02. 27	尺度 1 : 15	品番 UAXC=24
備考 設備工事（単独配管）（1 / 3）				図番 UAXC=24

水道水仕様



注1：銅管以外と接続の場合、必ず絶縁継手を使用してください。

注2：洗浄管：φ31.75（自動フラッシュバルブに含まれます）

注3：フラッシュバルブ用の給水管径は25Aとしてください。

注4：排水は末端の呼び径100で準備ください。

注5：ライニング内から配管床抜く場合は床開口禁止範囲（スタンドのベースプレートの周囲40mmの範囲）を避けた位置から取り出してください。

注6：自動フラッシュバルブ本体及び、洗浄管を躯体又はLGSなどから支持を必ず取ってください。

参考：カクダイ（品番：2211・2216）相当品

注7：フラッシュバルブ同梱洗浄管の長さの範囲で接続可能範囲を示しています。

注8：通気管と汚水管の接続は水上側の器具間で接続してください。詳細は（3/3）参考図面を参照してください。

注9：給水管呼び径は通数に応じて都度設計してください。1連吸引場合は、呼び径は25A以上としてください。

注：給水には最低必要水压（流動時）0.07MPaを確保してください。（最高水压（静止時）0.75MPa）

注：壁掛大便器取付スタンドの外形図を参考に、スタンドを避ける位置に配管を立ち上げてください。

再生水仕様

140以上
45 (通気管)

75~140 (洗浄管)

注6

注7

仕上面

注1 R1

327 (洗浄管) (363~378)

床仕上面

SL

50 (水道水)

60 (再生水)

注3 給水呼び径: 25A

注1 R1

116

740~880 (通気管)

385~460 (再生水)

270~300 (水道水)

注7

壁仕上面

器具心

120 120

注8 通気管50A

注9 VLP32A以上

CLライン 93

便器上面

150以上

305 (水道水)

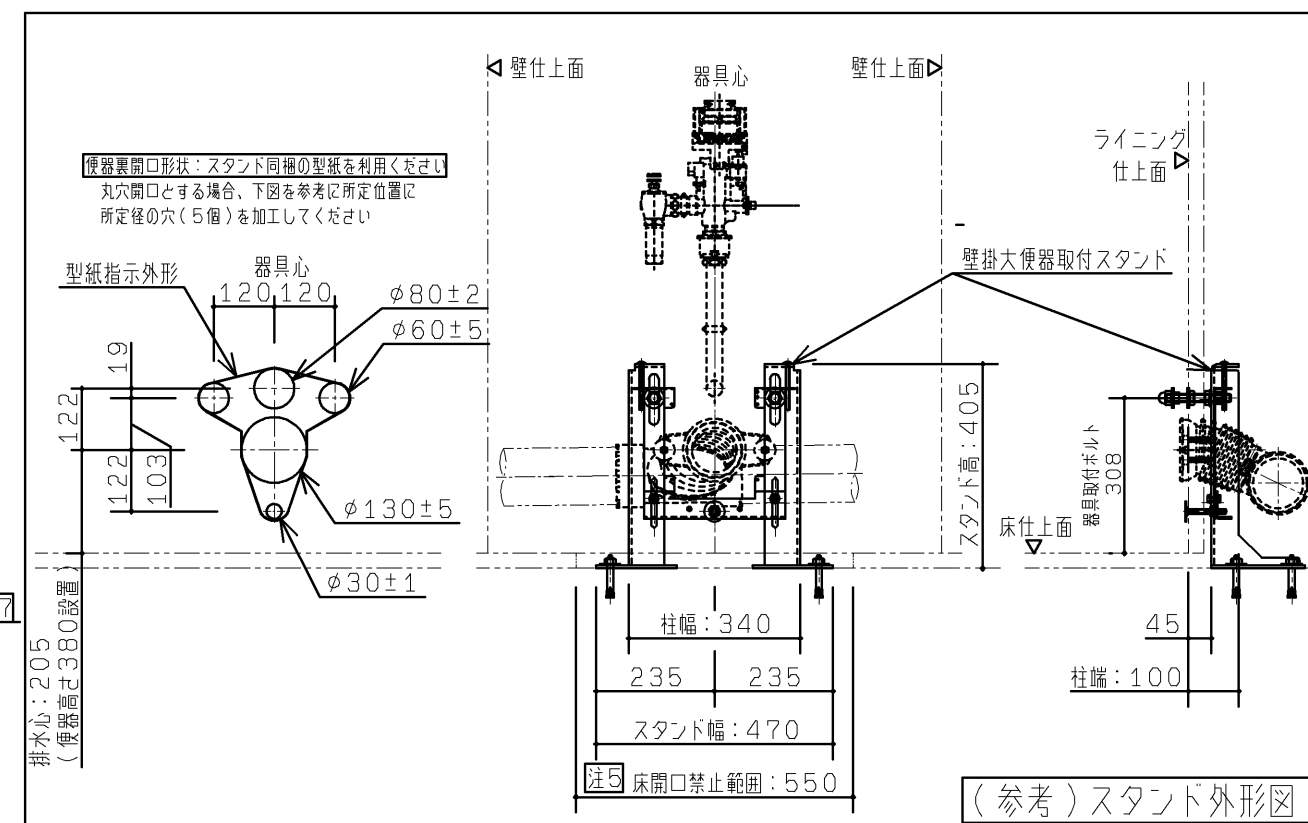
注4 VPまたはVU100 勾配1/100

VLP20A

注7

(便器上面: 380)

(690~705)



TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛6L大便器セット事前施工情報
製図 加瀬	検図 堤坂	日付 15. 02. 27	尺度 1 : 15	品番 UAXC=25
備考 設備工事（横引配管）（2 / 3）				図番 UAXC=25

生産中止図面

床上横引き排水 推奨配管条件

横引き排水管内に汚物を滞留させないために以下の配管条件を推奨します

2018/04

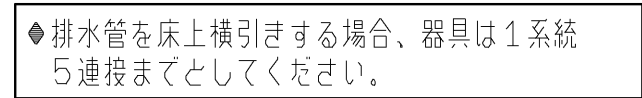
全長 6.5m

横引き排水管

2曲り (大曲がりエルボ)

床下に落とすまたは縦管に接続するまで

- ・器具連接：5連接以内
- ・水上末端器具からの配管長：6.5m以内
- ・その間の曲り：2曲り以内



◆壁掛大便器取付スタンド のベースプレート周囲40mmの範囲を
選けた位置から配管を取出してください。
この範囲内に床コンクリートの開口や欠損があるとアンカーボルトの
必要強度が得られません。

- 参考**  本図面は再生水仕様での事例になります。
水道水仕様の場合は、本図を参考に設計してください。
WL用の横引き配管は必要ありません。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛6L大便器セット床上横引き配管例
製図 加瀬	検図 堤坂 口	日付 15. 02. 27	尺度 1 : 15	品番 UAXC=26
備考 設備工事（横引き配管）（3 / 3）				図番 UAXC=26